

平成 2 8 年

第 1 回仙北市議会臨時会
教 育 行 政 報 告

仙北市教育委員会

平成 2 8 年 1 月 2 6 日

平成28年第1回仙北市議会臨時会の開会にあたり、主な事項について、ご報告をさせていただきます。

【教育指導課】

◇第8回子どもサミット～Semboku Cityジュニア 未来会議～の開催について

1月8日、角館交流センターで「第8回 子どもサミット～Semboku Cityジュニア未来会議～」が開催されました。

子どもサミットの開催は4年目となりますが、これまでは小中連携活動の活性化や「仙北っ子の約束」の推進などについて取り組んで来ました。今回はこれに加えて「2016 FISフリースタイルスキーワールドカップたざわ湖大会」で、仙北市内の児童生徒が選手団へのおもてなしの気持ちを伝えるために何ができるだろうかということについて、活発な話し合いを行いました。おもてなしの活動として、横断幕の作成のほかに、メッセージ付きお守り、折り鶴、ミニ紙風船のプレゼントや、英語版の仙北市ガイドブックの作成といったアイデアが出されました。これらのアイデアを元に、各学校では2月中旬をめどに応援グッズを完成させることにいたしました。

ワールドカップ当日、子どもたちの自主的な活動で、温かい応援の気持ちが込められた応援グッズが選手を激励し、国際的な交流ができることを願っております。

◇全県中学校スキー大会開催について

1月14日から17日に、第64回秋田県中学校総合体育大会第59回秋田県中学校スキー大会が、たざわ湖スキー場の国体コースと田沢湖スポーツセンタークロスカントリーコースを会場に開催されました。

例年になく積雪が少ない中での開催となり、コースの雪不足が心配されましたが、地元の中学校教員や田沢湖高原リフト株式会社等、

関係機関のご尽力により、手作業によるコース整備が行われ開催にこぎつけることができました。

1月14日に行われた開会式では、生保内中学校主将の菅原翔（しょう）さんが、参加48校156人を代表して堂々の選手宣誓を行いました。仙北市の中学生は、4中学校から男女合わせて25人が参加し、各種目で精一杯の力を発揮いたしました。

アルペン競技では、生保内中学校2年の田口慧（さとき）さんが、男子回転で優勝、大回転で準優勝という素晴らしい成績を収めました。

クロスカントリー競技では、桜木内中学校3年の門脇匠（たくみ）さんが、男子フリー競技で第4位、男子クラシカル競技で第5位に入賞したほか、神代中学校2年の樋口優輝（ゆうき）さんが、フリー競技で第6位に入賞し、クラシカル競技でも第10位、生保内中学校2年の千葉駿（しゅん）さんが、男子クラシカルで第11位と素晴らしい成績を収め、いずれも東北大会・全国大会への出場権を獲得しました。また、千葉駿（しゅん）さんは、男子フリー競技で13位となり、東北大会への出場権を獲得しています。

学校対抗では、男子アルペン総合で生保内中学校が20点を獲得して全県優勝を果たし、男子クロスカントリー総合では、桜木内中学校が16点で第3位という素晴らしい成績を収めました。

仙北市の中学生が、雪国ならではの競技で、好成績を収めたことは非常に喜ばしいことであり、教育委員会としても選手の派遣等に対する最大限の支援を行って参ります。

◇東北中学校スキー大会について

東北中学校スキー大会は、1月22日から24日に、クロスカントリー競技が田沢湖スポーツセンタークロスカントリーコースで、アルペン競技は、宮城県オニコウベスキー場で開催されました。

仙北市からは5種目に、のべ8人の選手が出場し、秋田県代表として全力で競技に臨みました。特に、男子回転に出場した生保内中学校2年の田口慧（さとき）さんが、準優勝と健闘いたしました。

この後、2月2日（火）に全国大会が開幕し、アルペン競技は、北海道富良野スキー場で、クロスカントリー競技は、北海道名寄健康の森クロスカントリーコースで開催されます。選手の健闘を期待したいと思います。

【公民館】

◇新春書き初め大会について

1月7日、角館交流センターを会場に「第11回仙北市新春書き初め大会」が開催されました。

市内の小学生22人、中学生4人、高校生17人の合計43人が参加し、さわやかな墨の香りが漂うなか、新年への思いを込め真剣に筆を運んでいました。

また、当日は角館高等学校書道部員による袴姿での書道パフォーマンスが披露され、梅や桜の花を散らした8畳ほどの大きな紙に「百花繚乱」と題した詩を音楽に合わせて書きあげ、その迫力ある筆さばきに会場は大いに盛り上がりました。

清書された作品は、1月9日から20日まで、角館町平福記念美術館に展示され、市内外から訪れた多くの方々に鑑賞していただきました。

【スポーツ振興課】

◇2016フリースタイルスキー秋田・田沢湖モーグル競技会について

たざわ湖スキー場で、3回目となるA級公認大会の2016フリースタイルスキー秋田・田沢湖モーグル競技会が開催されます。2月6日（土）にモーグル競技、7日（日）にデュアルモーグル競技を予定しております。

会場整備については、昨年のワールドカップ後に、黒森山モーグルコース脇の無料観覧席の傾斜を重機で補正し、スタートとゴール間の通信線や電線を布設しております。

今大会では、新設されたジャッジハウスの使用や、ワールドカップ

の有料席である、プレミアムシートの大幅な増設などを行い、活用方法等を検証することとしております。競技会では、秋田県内のモーグル競技審判員3人が新しくジャッジに加り、その技術の更なる研鑽にもあたります。

モーグルのギャップ（こぶ）の斜面作りなどは、たざわ湖スキー場職員が行いますが、二つのエア台については、今大会も他県の専門スタッフの応援をいただき、整備する計画です。今後も、モーグル競技のための環境整備に努めながら、万全の体制でワールドカップに臨みたいと考えております。

【文化財課】

◇伝建群防災事業Aブロックの完成について

国庫補助事業の伝統的建造物群保存地区防災施設整備事業Aブロック工事（契約金額29,533,680円）が、12月24日に完成いたしました。今回の施設整備の完成により、諸課題の一つでありました、防災ポンプ小屋の排雪作業の解決や防火水槽新設、消火栓設置など、伝建群の防火施設が更に充実されました。

◇ウソの有害鳥獣捕獲について

名勝桜木内川堤のサクラにつきましましては、降雪が少ない今冬ですが、例年通り景観保全を目指し、2月1日から2月29日まで、ソメイヨシノ花芽食害防止として、ウソの有害鳥獣捕獲を角館猟友会に委託しております。今年は、今のところ食害は確認されておりませんが、引き続き被害の拡大防止に努め、猟友会会員による巡回と、追い払いを主眼においた業務を行って参ります。

【角館町平福記念美術館】

◇児童生徒県南美術展について

12月5日から1月28日まで、「第38回児童生徒県南美術展」が開催されております。県南地区の小・中学校87校からご参加を

いただき、1,089点の作品を展示しております。11月28日の審査会で、特賞23点、奨励賞200点を決定、その他866点を入選といたしました。

1月23日には、特賞受賞者の表彰式を開催し、賞状と記念品を授与いたしました。審査委員長の佐々木良三秋田大学名誉教授からは、一人ひとりの作品に対する解説と、自由な発想を持ち続けることが大切であるとの講評をいただきました。

また、12月5日から1月10日まで、角館中学校全校生徒による「お気に入りのかくのだて展」と題した、町内の風景画も展示いたしました。

期間中は、家族連れでのご来館者が多く訪れ、児童生徒の力作を楽しんでいただいております。

以上、教育行政に関する報告を申し上げまして、教育行政報告といたします。